

人口	
(12月末日現在)	
世帯数	1,495戸
人口	4,465人
男	2,059人
女	2,406人

年頭のあいさつ

町長 坂本 繁 睦

新年明けまして
おめでとう御座います。

謹んで新春のお慶びを申し上げますと共に、平素町行政に
対して限らない御理解・御協力を戴いている事を衷心より厚
く御礼申し上げます。

石油ショック以来、数年にわたって低迷を続ける深刻な不
況を公共投資の増大により浮揚すべく、国においては国債依
存度三十二兆を計上、大巾な公共事業投資を柱とする十五ヶ
月の超大型予算を計上、景気浮揚に懸命の努力を重ねている
新春となりました。

このような経済情勢の中で昭和五十二年は、議会をはじめ
皆さんの絶大な御協力のもとより、国・県関係者の御支援
により電源交付金等各種補助金を得まして、三机港防波堤等
公共事業に漁港・町道・下水排水事業等数多くの事業を進め
ていくことができました。

町行政の最終目標が住民福祉の向上を図り、明るく住みよ
い町づくりにあることは申すまでもありません。ここに新春
を迎える当たり、心を新たに皆さんの要望をより多く実
現する為、議会の御協力を得ながら皆さんの対話の政治を
基本に進めていく覚悟であります。

長期にわたる経済不況に、加えて、オレンジ果汁、牛肉等

の輸入自由化と増大というかつてない厳しい情勢の中で、
町に於いても税収等一般財源の増収も見込めない現況にあり
ますが、住みよい町を目指した公共事業の継続をはじめ、下
水排水等生活基盤整備、町道、農道の改良舗装、学校教育問
題、水道事業の推進と数多くの問題処理をかかえて居ります
ので、皆さんの御協力を得ましてこの山積する重要問題処
理に取り組みたいと考えております。

昨年四月より取り組んでまいりました学校統合も皆様方の情し
みない御協力によりまして、本年四月より三机第二小学校と
三机小学校及び三机第二中学校と三机中学校との統合が実現
する運びとなりました。これを契機として引き続き残る学校
の統合を検討していかねばなりません。

し尿処理問題につきましても、引き続き慎重に検討中であ
ります。

明るく住みよい瀬戸町をつくる為、今後とも一層の御指導
御支援をお願い申し上げますと共に、皆様方の御健勝と御
多幸をお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。

主 な 内 容

- ◇年頭のあいさつ……………1
- ◇12月定例町議会……………2
- ◇学校統合委員会だより……………2
- ◇昭和51年度決算について……………3.4.5
- ◇国民年金の老令給付……………6
- ◇お知らせ……………7
- ◇人々のうごき……………7.8

十二月定例
町議会終わる

第百三十三回定例町議会が、去る十
二月二十三日より会期二日間にわた
って開かれ、全議案が原案どおり可決
されました。

今議会における主な議決事項は次の
とおりです。

- ◇第67号議案 工事請負契約について
(団体営上倉農道基盤整備工事)
金一、六九〇万円が設計変更により
金一、六九一万円に
- ◇第68号議案 工事請負契約について
(団体営佐市農道基盤整備工事)
金一、四二〇万円が設計変更により
金一、四二二万円に
- ◇第69号議案 工事請負契約について
(水産物増養殖工事)
金一、一〇〇万円
- ◇第70号議案 工事請負契約について
(増成漁港海岸保全工事)
金一、二〇〇万円が設計変更により
金一、二〇八万円に
- ◇第71号議案 議会の議決に付すべき
契約及び財産の取得又は処分に関す
る条例の一部を改正する条例につい
て
- (工事請負等の契約を行なうために議
会の議決を要する金額が現在一、〇
〇〇万円以上を三、〇〇〇万円以上
に改正)

- 第72号議案 瀬戸町住宅新築資金等貸
付条例の制定について
- ◇第73号議案 瀬戸町立学校設置条例
の一部を改正する条例について
(三机小学校へ三机第二小学校が
統合)
- ◇第74号議案 瀬戸町職員の給与に関
する条例の一部を改正する条例につ
いて
- ◇第75号議案 昭和52年度瀬戸町一般
会計補正予算について (第四号)
主な内容は次のとおり
・大久農道補装 六〇六〇千円
・西小島漁港海岸保全 六〇〇〇千円
・足成漁港局改 六〇〇〇千円
・川之底漁港局改 六〇〇〇千円
・大久・神崎線改良舗装五六〇〇千円
・大久・志津・小島通学生用集合所
三〇〇〇千円
補正総額三六、七九七千円、累計一
四七六、九九七千円
- ◇第76号議案 昭和52年度瀬戸町国民
健康保険事業特別会計補正予算につ
いて
- ◇第77号議案 昭和52年度瀬戸町簡易
水道事業特別会計補正予算について
- ◇第78号議案 議会の議員の報酬及び
期末手当並びに費用弁償支給条例の
一部を改正する条例について
- ◇議定第一号 昭和51年度瀬戸町歳入
歳出決算の認定について
- ◇議員提出議案 第四号農産物の輸入
抑制等に関する意見書の提出につい
て
- ◇決議第一号 木材需給及び価格安定
に関する決議について

学校統合委員会だより

明けて

おめでとうございます

学校統合問題については、かねてよ
りアンケートを実施したり、住民意思
が、去る五十二年十一月十四日に
瀬戸町学校統合計画が提示され、統
合委員会もこれを了承しました。

「瀬戸町学校統合計画案」

住民意思を尊重して、小・中学校を
各二校に統合する計画とするが、中
学が六十七十名の学校となる事態を
踏まえ、施設整備改善計画着手年次
で、去る五十二年十一月十四日に
提示された修正計画について
する住民の理解と協力を得るべく努力を
する。

統合方法は、現有施設を利用しなが
ら段階的に実施する。統合着手目標年
次は、昭和五十二年四月一日とし、完
了予定年次を昭和五十六年四月一日に置
く。

施設整備等教育環境の整備は、小
学校から着手し、昭和五十二年四月
と六十年度の間に質の改善を図ること
とする。

通学手段は、遠距離児童はバス通学
とす。通学路の安全対策は、統合と
併行して対策を講じていく。父兄の要望も
強く完全給食を図ることとするが、
学費負担の問題・投資計画・実施方法
等解決を要する事も多く、開始目標年
次を昭和五十七年四月一日とする。
教職員の生活環境の整備も重要な課
題であり、住宅環境をはじめとし早急
に整備する。

が、各地区それぞれ独自の理由もあり
ますが、条件整備の時間不足が感じら
れた。

このような困難な状況の中で第二小
中学校が五十三年度統合に踏み切られ
たことについて、その理解協力と勇断
に對して、満腔の賛意を表したいと思
います。そして、その期待に添うべく
最善の努力をなすことはもちろん、統
合意識の高揚が図れる対策措置を講じ
なければならぬ課題であると感じて
おります。

各地区における話し合いの中で、行
政に対する不信感が根強く残っており
これを理解協力を阻む要因となっ
ていることを痛感した次第で、我々も
反省材料を数多く学びとり、また、
今後は、この信頼回復を図ることを念
頭に持ち事に当たりたいと思います。

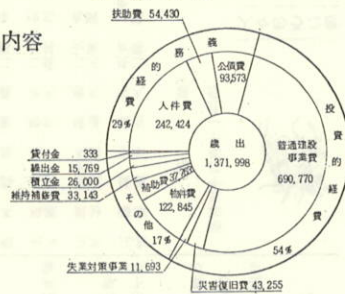
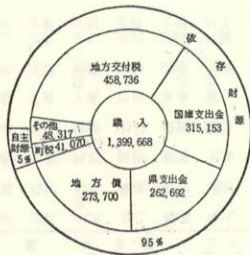
また、住民の皆さん、一方的に頼るだ
けでなく、自覚と責任をもって不信感
不安感を克服し、お互いが協調しなが
ら住民自治を進めていき、困難な諸問
題を解決してこそ瀬戸町の将来に明る
い展望が開けてくるのではないかと思
われます。

統合の話し合いに際し御尽力戴きま
した各代表の方々に、御父兄の皆様、そ
の他各層の方々に紙上に借り厚く
御礼申し上げますと共に、今後益々
御理解・御協力を賜わり、瀬戸町学校
教育質の向上整備に御尽力戴きます
ことを切にお願ひ申し上げます。

未来を創造する子供のために、勇気と
決断をもって目標に向かい五十四年度こ
そは、一校でも多く統合されるよう、双
方とも最善の努力を払おうではありませんか。

広報せと

一般会計決算内容
(単位千円)



2. 特別会計

昭和51年度特別会計は、国民健康保険特別会計外4会計ですがこれを一括した決算状況は、歳入決算額249,349千円歳出決算額274,656千円歳入歳出差引額△25,307千円であり国民健康保険特別会計で34,052千円の歳入不足を生じたため翌年度歳入を繰上充用いたしました。

特別会計決算事業勘定

款	予算額(A)	調定額	収入済額(B)	収入未収額	(A)と(B)の比較	(B)の構成比
1. 国民健康保険税	31,275,000	37,053,302	30,872,319	6,180,983	400,681	18.9
2. 使用料及び手数料	2,000	670	670	0	1,330	
3. 国庫支出金	128,121,000	126,944,334	126,944,334	0	1,176,666	77.8
4. 財産収入	805,000	804,465	804,465	0	535	0.5
5. 繰入金	0	0	0	0	0	
6. 繰越金	4,480,000	4,479,861	4,479,861	0	139	2.8
7. 諸収入	6,000	0	0	0	6,000	
歳入合計	164,687,000	169,282,632	163,101,649	6,180,983	1,585,351	100.0

款	予算額(A)	支出済額(B)	不用額	(A)と(B)の比較	(B)の構成比
1. 総務費	8,270,000	7,359,859	910,141	910,141	4.8
2. 保険給付費	148,340,000	141,619,055	6,720,945	6,720,945	91.7
3. 基金積立金	1,714,000	1,714,000	0	0	1.1
4. 公債費	30,000	0	30,000	30,000	
5. 繰支出金	3,669,000	3,664,000	5,000	5,000	2.4
6. 予備費	2,664,000	0	2,664,000	2,664,000	
歳出合計	164,687,000	154,356,914	10,330,086	10,330,086	100.0

歳入歳出差引 8,744,735円 翌年度へ繰越すべき財源 0円 実質収支額 8,744,735円

直診勘定

款	予算額(A)	調定額	収入済額(B)	収入未収額	(A)と(B)の比較	(B)の構成比
1. 診療収入	28,640,000	26,663,638	26,663,638	0	1,976,362	81.2
2. 使用料及び手数料	30,000	0	0	0	30,000	
3. 県支出金	500,000	500,000	500,000	0	0	1.5
4. 繰入金	40,108,000	5,664,000	5,664,000	0	34,444,000	17.2
5. 諸収入	11,000	23,415	23,415	0	12,415	0.1
歳入合計	69,289,000	32,851,053	32,851,053	0	36,437,947	100.0

広報せと

昭和51年度決算について

瀬戸町一般会計及び特別会計の決算を地方自治法第233条第5項の規定により決算の要領を公表します。

1. 一般会計

昭和51年度における一般会計の決算額は、歳入決算額 1,399,668千円、歳出決算額 1,371,998千円であり歳入歳出差引額は、2,767,0千円の剰余金を生じましたが、法第233条の2の規定による基金繰入金15,000千円を差引きますと実質12,670千円の剰余金であります。以下決算の概要について別表第1により説明いたします。

1. 決算の概況

(1) 一般会計歳入

款	予算額 (A)	調 定 額	収入済額 (B)	収入未 済 額	(A)と(B)の比較	(B)の構成比	
(1) 町 税	39,256,000	43,398,522	41,070,176	2,328,346	△	1,814,176	2.9
(2) 地方譲与税	10,341,000	10,341,000	10,341,000	0	0	0	0.7
(3) 自動車取得税交付金	8,621,000	9,000,000	9,000,000	0	△	379,000	0.6
(4) 地方交付税	458,736,000	458,736,000	458,736,000	0	0	0	32.8
(5) 交通安全対策特別交付金	51,000	0	0	0	0	51,000	
(6) 分担金及び負担金	5,451,000	5,441,195	5,441,195	0		9,805	0.4
(7) 使用料及び手数料	3,637,000	3,964,605	3,964,605	0	△	327,605	0.3
(8) 国庫支出金	314,895,000	315,153,387	315,153,387	0	△	260,387	22.5
(9) 県支出金	264,267,000	262,692,265	262,692,265	0		1,574,735	18.8
(10) 財産収入	4,667,000	5,496,697	5,496,697	0	△	829,697	0.4
(11) 寄付金	1,000	0	0	0	0	1,000	
(12) 繰入金	1,000	0	0	0	0	1,000	
(13) 繰越金	8,826,000	8,825,234	8,825,234	0		766	0.6
(14) 諸収入	7,100,000	5,247,584	5,247,584	0		1,852,416	0.4
(15) 町 債	273,700,000	273,700,000	273,700,000	0	0	0	19.6
歳入合計	1,399,548,000	1,401,996,489	1,399,668,143	2,328,346	△	120,143	100.0

(2) 一般会計歳出

款	予算額(A)	支出済額(B)	不用額	(A)と(B)の比較	(B)の構成比
(1) 議会費	28,927,000	28,672,084	254,916	254,916	2.1
(2) 総務費	142,870,000	135,153,014	7,716,986	7,716,986	9.8
(3) 民生費	142,072,000	139,581,798	2,490,202	2,490,202	10.2
(4) 衛生費	46,648,000	45,355,494	1,292,506	1,292,506	3.3
(5) 労働費	15,990,000	15,811,618	178,382	178,382	1.2
(6) 農林水産費	203,148,000	199,438,208	3,709,792	3,709,792	14.5
(7) 商工費	2,317,000	1,998,351	318,649	318,649	0.1
(8) 土木費	476,631,000	474,466,316	2,164,684	2,164,684	34.6
(9) 消防費	22,026,000	21,294,919	731,081	731,081	1.6
(10) 教育費	173,597,000	169,298,264	4,298,736	4,298,736	12.3
(11) 災害復旧費	43,615,000	43,255,069	359,931	359,931	3.2
(12) 公債費	93,606,000	93,573,095	32,905	32,905	6.8
(13) 諸支出金	4,101,000	4,100,000	1,000	1,000	0.3
(14) 予備費	4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	
歳出合計	1,399,548,000	1,371,998,230	27,549,770	27,549,770	100.0

